

「なぜ」を深める科学的思考文化の浸透

西条高校は、平成30年度から5年間、文部科学省が指定するSSH(スーパーサイエンスハイスクール)に選ばれました。「なぜ」を深める科学的思考文化の浸透を重点目標として教育活動を行っています。

2年生マルチサイエンスI発表会、研究成果発表会、サイエンス研究発表会の様子を紹介します。

マルチサイエンスI 校内研究成果発表会

2月2日、各講座に分かれて教室で実施しました。中間報告会から研究内容に修正を加え、プレゼンテーションの練習にも取り組んだ結果、充実した発表会になりました。参観した本校1年生も、発表後の質疑応答に積極的に参加しました。英語で発表した班もあり、マルチサイエンスIの研究の集大成として見応えのある発表会になりました。

◆発表会の様子



SSH 研究成果報告会

2月17日にZOOMでホームルーム教室と繋いで報告会を行い、SSH運営指導委員の皆様に参加していただきました。本校代表班による発表に加え、同じSSH指定校の松山南高の発表や、オンライン海外研修の活動報告もあり、活発な質疑応答が行われました。文理融合の研究発表や、地域のNPO法人と連携した研究発表など、新しい取組についても理解が深まり、今後の課題研究の参考になる報告会になりました。

◆代表班発表の様子



◆リサイクル材料で作った椅子



<SSH運営指導委員のコメントより>

- ・発表者が研究を理解して説明、質疑応答できていた。
- ・質疑応答の際イエス、ノーに加えて自分の考えを伝えるとよい。
- ・実験方法や結果に、動画の発表を取り入れるとわかりやすい。

高校生サイエンス研究発表会(オンライン)

3月14日から24日、第一薬科大学主催の研究発表会に、マルチサイエンスIの計12班が参加しました。大学教授や企業からの質問にしっかりと答えることができました。ICT機器を活用して外部のコンテストや発表会に積極的に参加することで、発表の経験や実績を積むことができました。

◆研究発表会の様子

